仕様書

品名 : ペルチェモジュール

形式 : FPH1-12707AC

受領印欄

ご捺印の上1部返却願います。

承認 確認 作成

株式会社フジタカ
<table>
<thead>
<tr>
<th>記号</th>
<th>年月日</th>
<th>改訂理由</th>
<th>担当</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>2006.10.10</td>
<td>制定</td>
<td>鈴木</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>
１．適用範囲
1 - 1 本仕様書は株式会社フジタカで取り扱うベルチャモジュールに適用する。
1 - 2 本仕様書に関する改訂は、改良のため仕様変更する際に行なう。

2．仕様
2 - 1 定格

<table>
<thead>
<tr>
<th>定</th>
<th>値</th>
<th>备考</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>抵抗値</td>
<td>2.2 W 10%</td>
<td>注-1</td>
</tr>
<tr>
<td>最大電流</td>
<td>6.0 A</td>
<td>注-2</td>
</tr>
<tr>
<td>最大電圧</td>
<td>15.7 V</td>
<td>注-3</td>
</tr>
</tbody>
</table>

<table>
<thead>
<tr>
<th></th>
<th>Th=27℃</th>
<th>Th=50℃</th>
</tr>
</thead>
<tbody>
<tr>
<td>最大吸熱量</td>
<td>55.6 W</td>
<td>61.0 W</td>
</tr>
<tr>
<td>最大温度差</td>
<td>70℃</td>
<td>77℃</td>
</tr>
<tr>
<td>半田融点</td>
<td>235℃</td>
<td>注-6</td>
</tr>
<tr>
<td>最大圧縮静荷重</td>
<td>1 MPa</td>
<td></td>
</tr>
</tbody>
</table>

注-1 測定温度 27℃、A C抵抗計 4 端子測定法による
注-2 最大温度差を得るための電流
注-3 最大温度差を得るための電圧
注-4 最大電流、最大電圧、温度差 = 0℃ における吸熱量
注-5 最大電流、最大電圧、吸熱量 = 0 W における温度差
（各最大パラメータは真空度 10⁻² Torr の槽内で測定）
注-6 固相融点

2 - 2 モジュール構造
G L構造

2 - 3 使用半田
鉛フリー半田：S n - S b（％）

2 - 4 外形図
別紙

2 - 5 特性図
別紙

3．使用上の注意
3 - 1 ベルチャモジュールをビスで締め付けて使用する場合は、モジュール面に均一に加熱が加わるようにし、M4 ビス 2 本、0.2〜0.3 N・m のトルクでの締め付けを推奨します。

3 - 2 ベルチャモジュールの保管は、水滴れや結露の生じる可能性がある場所や、直射日光のあたる場所を避け、保管場所の温度と湿度は、5〜35℃、20〜75％ R H としてください。

3 - 3 通常の保管形態で1年間以上経過した場合は、使用前にリード線の半田付け性を確認することを推奨します。
機種：ベルチェモジュール
分類：外形図
番号 | 名称 | 規格
--- | --- | ---
1 | セラミック基板 | 96% Al₂O₃、厚さ：0.76mm（研磨前）、白色
2 | 耐湿シール | KE347（信越シリコン）または相当品にてモジュールサイド面をシールする
3 | 接着 | 冷却側セラミック表面に型名及びモジュールS/Nを捺印する
4 | リード線 | PVC被覆 U.L.1430、AWG#20相当品
5 | リード線接合部 | KE347（信越シリコン）または相当品にてリード線接合部をシールする

12707AC

黒（-） 赤（十）
FPH1 - 12707 特性図（電圧特性）
FPH1 - 12707 特性図 (図7-2-3)

供給電圧 (V) と吸熱量 (Qc(W)) の特性図を示しています。